

ひびきあい

学校だより7月号

令和4年 6月30日

横浜市立新田小学校

あたたかい子どもたちです

校長 村岡 靖



今、昇降口入ったところに、大きな木が立っています。と言っても本当の木ではありません。紙で作った木で、たくさんのカラフルな実が生っています。「新田の木、良いところ集め」というイベントです。他の学年の良いところを、カラフルな果物の形の紙に書いて貼ってあります。少しだけ紹介します。

「6年生へ 1年生にやさしくしてすごいなあと思います。ぼくもやさしくしてあげたいな。」

「5年生へ 修学旅行で6年生がいないときに、学校や委員会活動、登校班を支えてくれてありがとう。安心して次の最高学年を任せられます。」

「4年生へ いつも登校班のとき、やさしくしてくれてありがとう。おはなしもとてもたのしいよ。」

「3年生へ いつも遊んでくれてありがとう。ろうかを(走らず)歩いていていいね。」

「2年生へ そうじ、がんばっているね。いつもげんきにあそんでいていいね。」

「1年生へ 修学旅行の時にお手紙くれてありがとう。1年生も勉強がんばってね。」

新田小学校の子どもたちは他の学年ととても仲良しです。学年を超えて遊んでいる姿もよく見ます。また、6年生は1年生のお世話をよくして、かわいがっています。これは新田小の伝統です。1年生も6年生の事が大好きです。6年生が修学旅行から帰ってくると、黒板に1年生からのメッセージがはってありました。「6ねんせいだいすき」「あそんでくれてありがとう」など。6年生は一つ一つ丁寧に読んでいたそうです。1年生は6年生が修学旅行に行っている日は寂しそうで、「いつ学校に来るの」と聞いた子もいたそうです。

先ほどの新田の木に、1枚、全学年にあてた紙がありました。そこに書かれていたのは「みんなが仲良くできますように」という言葉でした。本当にそうですね。みんなが仲良しの新田小になるように、職員一同頑張っていきます。

6年生が国際平和スピーチコンテストに参加しました。各クラス代表の3人の発表はどれも素晴らしいものでした。その中で、学校代表になった下川紗雪さんの発表はとても立派で感動しました。他の学校の先生方からもお褒めの言葉をいただきました。